

べっぴ 市議会だより

2008.11.1

No.

89



平成20年7月28日に行われた第6回べっぴ子ども市議会

「平成19年度別府市水道事業 会計決算の認定」など可決！

CONTENTS

- P2~3 議決内容ほか
- P4 議案質疑「別府商業観光開発公社に要する経費について」
「商店街活性化に要する経費について」
- P5~10 一般質問（13人が市政を問う）
- P11 第6回べっぴ子ども市議会
- P12 子ども市議会スナップ集

No.89 平成20年11月1日 編集 議会報・ホームページ委員会 発行 別府市議会

住所：〒874-8511 別府市上野口町1-15 TEL：0977-21-1547

メール：sec-cc@city.beppu.oita.jp ホームページ：<http://www.city.beppu.oita.jp/gikai/>

議決内容

平成20年第3回定例会は、補正予算や条例案件など22件の議案が上程され、市長の提案理由の説明に対する質疑の後、所管の常任委員会へ付託され審議されました。最終日に所管の各委員会の委員長より審査の経過と結果について報告がなされ、1件は継続審査、その他の議案は原案の通り可決・認定されました。

続いて、市長から別府市固定資産評価審査委員会委員の選任についての人事案件が追加提案され、原案のとおり同意されました。

補正予算

◎ 平成20年度一般会計補正予算 (原案可決)

今回補正する額は、21億6千330万円です。これを既決予算に加えると総額429億6千250万円となります。

総務費では、旧南小学校跡地に建設予定の複合施設の整備基本計画策定等に係る委託料と地方財政法第7条第1項の規定に基づく別府市財政調整基金積立金の追加額を計上しています。

商工費では、別府商業観光開発公社に要する経費の追加額として、財団法人別府商業観光開発公社の金融機関からの借入金に係る損失補償金及び専門店棟施設敷地売払いに係る内払金の返還金と7月9日に認定された「別府市中心市街地活性化基本計画」に基づいて、

流川通り及び梅園通りの街路灯整備に要する経費、空き店舗を活用した社会実験等に対する補助金を計上しています。

教育費では、来春開校が予定されている別府中央小学校の教育環境の充実を図るための施設整備関連経費等を計上しています。

◎ 平成20年度別府市競輪及び介護保険事業特別会計補正予算 (原案可決)

今回補正する額は、3億6千619万2千円です。競輪事業の前年度剰余金の確定に伴う一般会計繰出金の追加額等を計上しています。

これを既決予算に加えると、特別会計予算の総額は486億5千568万6千円となります。

条例の一部改正

◎ 別府市認可地縁団体の印鑑の登録及び証明に関する条例等の一部改正について (原案可決)

一般社団・財団法人及び公益社団・財団法人の認定等に関する法律の施行・整備等に関する法律(平成18年法律第50号)の施行によ

九月定例会会期の経過

8月22日 議会運営委員会

25日 本会議(議案上程、提案理由の説明)

27日 本会議(議案質疑・委員会付託)

28日 本会議(一般質問)

29日 本会議(一般質問)、議会運営委員会

9月1日 本会議(一般質問)、議会報・ホームページ委員会

2日 各常任委員会

5日 議会運営委員会、本会議(上程中の全議案に対する委員長報告、討論、表決)

り民法等の一部が改正されること等に伴い条例を改正するものです。

◎ 議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部改正について (原案可決)

地方自治法の一部を改正する法律(平成20年法律第69号)の施行により、議員の報酬に関する規定が整備されること等及び議員のう



9月 定例議会風景

ちから選任された監査委員の報酬を見直すことに伴い、条例を改正するものです。

◎ 別府市別府勤労者体育センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について (原案可決)

別府市勤労者体育センターのトレーニング室を廃止しようとする等に伴い、条例を改正するものです。

その他

◎ 新たに生じた土地の確認及び町の区域の変更にについて (原案可決)

本市の区域内に新たに生じた土地(公有水面埋立地42・62平方メートル)を北浜二丁目編入するものです。

◎ 工事請負契約の締結について (原案可決)

北部地域児童福祉施設新築工事(内竈保育所跡地に建設予定)に伴い、工事請負契約を締結するものです。

◎ 土地の売払い等について (原案可決)

北浜二丁目797番3ほか8筆の土地を株式会社トキハに売払い等するものです。

◎ 指定管理者の指定について (原案可決)

指定管理者に指定している鉄輪温泉共栄会が、特定非営利活動法人に移行したことに伴い、移行後も引き続き指定管理者に指定して鉄輪むし湯の管理を行わせるものです。

◎ 大分県交通災害共済組合規約の変更について (原案可決)

地方自治法の一部を改正する法律(平成20年法律第69号)の施行により、議員の報酬に関する規定が整備されること等に伴い、規約を変更するものです。

◎ 別府市と大分市、中津市、杵築市、由布市、日出町、九重町との証明書等の交付等に係る事務の委託に関する規約の変更に関する協議について (原案可決)

別府市を含む大分県下5市2町の間で、住民票や戸籍の証明書等を請求できる方の範囲を拡大し、サービスの向上を図るために規約を変更するものです。

◎ 別府市土地開発公社定款の変更について (原案可決)

一般社団・財団法人及び公益社団・財団法人の認定等に関する法律の施行・整備等に関する法律(平成18年法律第50号)の施行により民法等の一部が改正されること等に伴い、定款を変更するものです。

決算

◎ 平成19年度別府市水道事業会計決算の認定について (認定)

◎ 平成19年度別府市一般会計歳入歳出決算及び平成19年度別府市各特別会計歳入歳出決算の認定について (継続審査)

9月1日、決算特別委員会が設置され、決算の認定については、閉会中も引き続き継続して審査することとなりました。

決算特別委員会委員

(◎)委員長 ○副委員長

◎永井 正

◎国実 久夫

穴井 宏二 加藤 信康

松川 章三 乙咩千代子

長野 恭紘 猿渡 久子

人事

次の方々が、9月5日の本会議において、委員に任命の同意がなされました。

○別府市固定資産

評価審査委員会委員

桑原 寿一(再任)

恵良 寧(再任)

議員提出議案

議員より規則の一部改正1件、意見書5件が提出され、4件が可決されました。

可決された意見書3件は直ちに関係機関へ送付されました。

- 別府市議会会議規則の一部改正について (原案可決)
- 農業経営安定対策を求める意見書 (原案可決)
- ヒトT細胞白血病ウイルス1型(HTLV-1)関連疾患に関する意見書 (原案可決)
- 道路財源の「一般財源化」に関する意見書 (原案可決)
- 介護保険制度の見直しと改善を求める意見書 (原案否決)
- 後期高齢者医療制度の廃止を求める意見書 (原案否決)

議案質疑

議案質疑は、執行部が提出した予算や条例などの議案に対し質疑を行います。

8月27日に6名の議員が行いましたが、そのうち主な質疑内容を掲載します。

別府商業観光開発公社に 要する経費について

問 財団法人別府商業観光開発公社に係る契約の履行に至る経緯、いわゆるコスモピア問題について説明願いたい。

答 財団法人別府商業観光開発公社は、地域商業近代化実施計画の実現を目指して昭和59年に設立されましたが、平成9年に経営難に陥り、平成10年専門店棟を株式会社トキハへ譲渡する「専門店棟施設等譲渡等契約書」等の諸契約を締結しました。今回これらの契約を履行するものです。

問 負債処理の内訳についてお聞きたい。

答 平成21年3月末支払い予定の金融機関3行庫への損失補償金9億6千224万8千677円を平成20年9月末に繰上償還し、株式会社トキハへ土地譲渡代金の内払金としての7億9千万円を返還します。

市は、トキハから土地売却収入として3億5千828万円を受け入れることになります。

問 なぜ、金融機関3行庫への返済を繰上償還するのか。また、株式会社トキハへ返還をしなければならぬのか説明願いたい。

答 3月支払いの契約を9月末に繰上償還することにより、利息分1千185万円の軽減が図れることとなります。また、株式会社トキハへは、「専門店棟施設等譲渡等契約書」に基づいて、10年間トキハが市に支払った内払金が専門店棟敷地の時価評価額を上回ったため、返還金が生じたものです。

問 財団法人別府商業観光開発公社の処理には、多額の市費を投入したわけだが、この事業の失敗を十分反省して、今後の行政運営に生かしてもらいたい。

商店街活性化に要する 経費について

問 補正予算の内訳について説明願いたい。

答 国体後に開かれる全国障害者スポーツ大会に合わせて、身障者も使える仮設の多目的トイレを中心市街地に設置する費用と流川通り及び梅園通りの街灯の整備費、空き店舗利活用の社会実験の追加費と共同イベントに係る補助金を計上しています。

問 今回は、仮設トイレの設置であるが、今後トイレの設置を考えているかお聞きたい。

答 7月9日付けで内閣総理大臣の認定を受けた「別府市中心市街地活性化基本計画」の中で、5年間の年次計画で4カ所にユニバーサルトイレとポケットパークを整備したいと考えています。

問 空き店舗対策についてお聞

きたい。

答 これまでの空き店舗対策は、家賃補助ということで国、県、市がそれぞれ補助をしていましたが、補助期間が終わるとほとんど撤退したのが実状なので、今回の計画は、文化・芸術を中心とした、「文化が香る、触れ合える交流の場をつくろう」ということで社会実験として始めています。

問 中心市街地活性化事業の目標についてお聞きたい。

答 育んできた伝統を受け継ぎながら、新たな魅力を取り入れ、市民や観光客が、「訪れてみたい、見てみたい」と思える中心市街地を目指します。



空き店舗改修が進む商店街

一般質問

一般質問は、市の行政全般にわたり事務の執行状況や将来に対する方針などを質問するものです。

8月28日、29日、9月1日の3日間、13名の議員が市当局の見解をたしました。主な内容は次のとおりです。

観光協会等各種団体の補助金不適正会計

社民クラブ

内田 有彦 議員

問

別府市観光協会並びに関係団体の市よりの補助金は平成18、19年度でも約2億9千万円もの巨額な市税を投入している団体であるが、今回その会計処理が明るみに出た。例を挙げると、旅費基準を超えて一泊5万円もの理由のない支出。本来市に返還さるべき特別会計残金の観光協会への繰入れ。総会懇親会にホステス・コンパニオン料を支払っている。国外間での韓国・台湾ミツシヨン等でのJT Bへの200万円を超える明細内訳がなく請求されるままに支払っている。1件約1千万円もの業務委託契約がなんの意志の原理もないまま同じ会社

に随意契約で発注されている。更には領収証の宛名、日付、内容の但し書きがない。見積、請求書が必要とされるもの等、不適正な会計処理。それぞれの特別会計であるにも関わらず、各会計よりの流用支出等の粉飾決算が行なわれている。このことを市はどう指導して来たのか。また、当該事件のこの不祥事に対する責任説明があるべき。同時に責任の所在を市民に明らかにすべきと思う。

答

このような事態に至った責任は痛感している。今後は、再発のないよう適正な行政指導を行っていききたい。



教育の信頼回復に向けて

社民クラブ

原田 孝司 議員

問

今回の大分県教員採用試験をめぐる汚職事件は、子どもたちと真実を語る教育を進めていこうという学校現場の願いを踏みにじる事件であり、教育への信頼が大きく揺れている。徹底説明し事件の真相を明らかにして二度とこのようなことが起こらないようにしなければならぬだけでなく、現在、教育現場では教育の信頼回復が一番の課題となっている。別府市教育委員会として教育の信頼回復をどのように考えているのか。

答

不安を抱いてる子どもたちや教職員に対して心のケアに努め、日々の教

問

育活動への支援に取り組むことで教育の信頼回復を図っていきたい。また、保護者に対しては不安や要望を受け止め、出来る限りの対応に努めたい。

答

現在、市内の公立幼稚園では「預かり保育」が行なわれているが、他の自治体でも拡充実施するところが増えてきている。別府市においても保育者の配置や時間の延長などを考えた新たな事業としての検討はできないか。

「預かり保育」の充実は、来年4月から実施される幼稚園新教育要領でも新たに示された点である。別府市においても、保護者の就労率が高まる中、幼稚園での子育て支援について保護者のニーズが高まっている。「預かり保育」の充実に向けて他市の取り組みを参考にしな

がら検討していきたい。

教委汚職学校現場 への影響と対策は

自民党議員団

野口 哲男 議員

問

驚愕的な大分県教委汚職事件は、別府市教育界に重大な影響と混乱を招くことが予想される。児童生徒、保護者、教職員等への対策は！

答

児童等への影響は教育上信頼関係が重要で事件による不安感は大きく、保護者も同様と考える。教職員も学校教育目標達成に努力して来た同僚が退職することは大きなショックで、教育効果への悪影響と混乱が予想される。今後の対策は

一、教職員がこれまで以上に教育に情熱を注ぎ日々の教育活動を充実する。

二、児童、生徒、保護者等からの不安や要望等に対して、誠心誠意受け止め、最大限努力して信頼回復に向け全市的取り組みをしたい。

三、教職員が途中退職するような場合は、今後の取組みをPTA等に説明し、相談しながら学校、教育界あげて組織的に対処し、児童生徒の精神的ケアにスクールカウンセラーを派遣するといった取組みを行い万全を期したい。

問

国旗・国歌の学校での実態は校長、教頭を除き教員、生徒は歌わない。国旗に対する敬う気持ちも感じられない。しっかり指導しているのか！

答

学習指導要領の中で、入卒業式でその意義を踏まえ、国旗を掲揚し国歌を斉唱するように指導する

こととなっている。一部教職員が斉唱しない点については、先の議会でも指摘されたが、児童生徒に指導する義務がある教員が自ら範を示すことは当然必要で、教委は国旗・国歌を尊重する意識が高まるよう十分指導していきたい。

学校の耐震補強工事 について

行財政改革クラブ

泉 武弘 議員

問

私は、7月3日、市長

に耐震補強工事に対する要望書を提出しました。耐震補強が必要な校舎、体育館は小学校24棟、中学校13棟、合計37棟で、特に倒壊の危険性が高いのは、小学校6棟、中学校4棟となっています。高知大学はホームページで南海地震の発生確率を

発表しています。それによると、10年以内10%程度、30年以内50%程度、50年以内は80%90%となっています。50年以内に南海地震は相当の確率で発生すると予測されています。この機会に、「公共事業費基金11億円」を取り崩して耐震工事を急ぐよう求めました。耐震補強工事は緊急的課題で、使える基金がありながら、補強工事をしないと行政の責任が問われます。補強工事を進めることは、低迷する建設業者を支援することにもつながります。

答

小、中学校施設については、体育館が、市民の災害時の避難所として指定されています。児童生徒の安全を確保し、市民の命を守る観点から耐震化を進めることは最重要課題と思っています。財源確保については特定財

源を除いた残りの部分を、一般財源及び公共事業費基金の取り崩しなど可能な限り取り組んでいきたいと考えています。

図書館の配置と 現状について

自民党議員団

松川 峰生 議員

問

公立小中学校への学校図書館司書の配置について、昨年度より配置がなされているが、どのような経緯から配置に至ったのか。

また、配置においても3校1名でかけもちすることから、学校とのコミュニケーション不足が懸念されるが、教育委員会としての考えは。

答

教育委員会は児童生徒の確かな学力の定着をめざしております。子どもたちに読書の楽しさ、読

書の大切さを知ってもらい、読解力の向上と本好きな子どもを増やしたいという理由から、学校図書館の活性化を図る取り組みの一環として、19年度に学校図書館司書を7名配置しました。本年度から1名増員して8名体制で、1名で3校を担当しております。ご指摘のことに

【問】

司書を配置したことによる効果はどうか。

【答】 利用しやすい環境になっております。その結果、利用人数は約50%増加、貸し出し冊数も約60%伸びております。

【問】

この3ヶ年の司書の配置計画は今後、どのように考えているのか。

【答】

現在8名の司書を各学校に配置しておりますが、司書1名が3校を担当しているため、1ヶ月に5日ほど図書館に入る勤務形態です。教育委員会といたしましては、学校図書館司書の配置の効果を検証し、今後の対策を図ってまいりたいと考えております。



作業を進める学校図書館司書

コスモピアを推進した責任は重大

日本共産党議員団

平野 文活 議員

【問】

コスモピア事業は大失敗し、市は約50億円もの市民の税金を持ち出す結果となった。金融機関からの借金額と今日までの金利はいくらか。

【答】

約69億円の借金をし、金利総額は約31億円です。

【問】

金融機関は大きな利益をあげ、トキハは一等地を手に入れた。この事業を推進した者の責任は重大だ。浜田市長は当時議員だったが、どういう態度をとったか。

【答】

議案には賛成にまわりました。

【問】

県教委汚職は教育に対

住宅地内の高層ビル建設について

日本共産党議員団

野田 紀子 議員

【問】

3月議会に、東荘園4丁目の8階建てマンション建設に、反対の請願と陳情が住民から出され、6月議会で、不採択になった。中低層の住宅地における高層建築物は、日照、圧迫感、景観、ビル風、交通安全等の住環境と地域のまちづくりに悪影響を及ぼす恐れがある。そのため地域住民が、被害を受けないように建設に反対するのは憲法に保障された正当な権利の行使である。開発業者は「建築基準法で建築許可を受けた合法建設だから周辺住民と話し合う必要も義務もない」等と言うことが多いが、建築基準法は日影等につき「最低の基準」



【答】 一定の要件を満たさなければ各戸の請求は、難しいものと考えています。

【問】

市営住宅全戸の水道メーターを水道局指定メーターに切り替えるにはあと7、8年かかる。その間は今のメーターで検針した料金を水道局の責任で各戸に請求したらどうか。

【答】

一定の要件を満たさなければ各戸の請求は、難しいものと考えています。

を定めたものである。それを最高基準のように扱い、住民の要望に答えようとしないのは間違っている。

高層マンション建設は、周辺住民には迷惑な事柄である。住民対開発業者の紛争の調整システムを早急につくるべきではないか。

問 他都市の紛争調停状況を調査している。

答 開発業者が住環境を壊すので、まちづくりの立場から日出町も由布市も「高層ビル建設に住民の理解か同意」を建設の条件とする規則等を定めている。市も規則等で「建設地周辺住民の同意」を定めているのか。又、紛争の調停システムは、いつ頃発足する予定か。

答 国の通達で「周辺住民合意」を認めるのは困難

である。調停システムの整備は、今年度を目途に行っていきたい。

ジェネリック医薬品の普及について

公明党

穴井 宏二議員

問 ジェネリック医薬品とは、新薬が最初に研究開発され、20年から25年の特許期間が切れたあと、他のメーカーが同一成分、同一効能同一効果で販売され、後発医薬品とも言われているのか。

答 別府における普及率はわかりませんが、欧米では40〜50%という状況で、特にアメリカ、カナダなどでは60%を超えているようです。

後発医薬品(ジェネリック医薬品)ってご存じですか?

後発医薬品(ジェネリック医薬品)とは、先発医薬品(新薬)の特許が切れた後に販売される、先発医薬品と同じ有効成分、同じ効能・効果をもつ医薬品のことです。

ポイント1 先発医薬品より安価で、経済的です。
※ 患者さんの自己負担の軽減、医療保険財政の改善につながります。
※ 後発医薬品は自国に比べて安価です。欧米では、2割に満たないのが現状です。

ポイント2 効き目や安全性は、先発医薬品と同等です。
※ 国では、後発医薬品が先発医薬品と同等レベルの品質・有効性・安全性を有するかどうかについて厳格な基準と同等の基準で審査を行っています。

ポイント3 欧米では、幅広く使用されています。
※ アメリカ、イギリス、ドイツなどは、使用されている後発医薬品の約半分以上がジェネリック医薬品。
※ 日本の後発医薬品のシェアは、2割に満たないのが現状です。

厚生労働省

普及が図られているジェネリック医薬品は、欧米では40〜50%という状況で、特にアメリカ、カナダなどでは60%を超えているようです。また本年4月より医師が処方箋に「後発品(ジェネリック医薬品)」に

答 ジェネリック医薬品(後発医薬品)につきましては、研究開発費が少なく済む分安く、また先発医薬品と品質、有効性、安全性が同等であり、同じ効果が期待できると言われています。

問 日本での普及率が17%と聞いているが、別府や国外の普及状況はどうなっているのか。

答 別府における普及率はわかりませんが、欧米では40〜50%という状況で、特にアメリカ、カナダなどでは60%を超えているようです。

変更してはいけない」と書かない限り患者さんの同意があれば、変更できます。

問 ジェネリック医薬品は3割から7割自己負担額が軽減されるようだが普及の為の別府市としての対策はどうするのか。

答 普及には医師、薬剤師の理解や協力が必要ですが、市としても医師会や薬剤師会と課題について検討し、普及を図ってきたい。

近鉄跡地マンションと教員採用問題

日本共産党議員団

猿渡 久子議員

問 近鉄跡地マンション計画は、当初22階建ての計画で「高すぎる。地元で喜ばれるものに。」と主張してきたが、どのように

反映されているか。

答 現段階では15階建て173戸で検討中。土地の55%を活用し、残り45%は他の活用方法を協議中。

問 7月中旬に教育長の発言が報道された際、「推薦であり口利きではない」と言っていたが、その認識は変わったのか。その認識や感覚を変えしつかり反省することなしに信頼回復はできないと思うが、どうか。

答 昨日の答弁で反省を述べた中に、議員が指摘のことも含んでいる。

問 教員採用が狭き門になっっていることも問題であり、教員定数増を働きかけろ。

答 県と国へお願いしていきたい。

問

同和融資（中小企業安定資金）の貸し付けや返済状況、市の負担は。

答

S 51～53年度に362件13億6千370万円を貸付け、途中この制度で詐欺事件が発生し、S 53年11月より貸出は凍結され滞納が発生。償還は4億1千万円、償還率30%。現在市の負担は4億5千157万円。

問

同和事業の住宅新築資金貸付は、6月議会答弁で、2億7千286万円貸付け、利息を含めた償還率が2割とのことだが、この制度の市の負担は。

答

2億9千655万円となっている。

問

2つの制度で合計7億4千812万円の市の負担となる。同和団体の言

いなりになった結果、市民に大変迷惑をかけている。反省すべき。

ごみの減量について

公明党

市原 隆生議員

問

ごみを減量するためには分別し、リサイクルを促進する必要がある。燃やすごみの緑の袋の中には新聞や広告などがまともに入れているのを見かける、という声を時々耳にする。現在、資源ごみの中で、古紙類の回収状況はどうか。また牛乳などの紙パックや、使用済みの家庭用食用油についてもリサイクルできると聞いているが、どのように回収・再生されているのか。

答

平成17年度からは新聞

と広告を一緒に回収、回収量は年間約4千トン台で推移しており、回収後はリサイクル会社に運ばれ、新聞紙等の材料になっています。紙パックは、本庁、各出張所、および各児童館等に専用の回収ボックスを設置して拠点回収を行っており、昨年度の回収量は333キログラムで、製紙会社へ運ばれてトイレットペーパー等へリサイクルされています。食用油は、リサイクル情報センターが中心となって回収しており、昨年度は600リットル回収され、バイオディーゼルへリサイクルされています。

問

「缶・ビン・ペットボトル」はピンクの指定ごみ袋に入れて出すようになっているが、警告のステッカーを貼られて、回収されないものをよく見かける。『ごみカレンダー』

の中で、ピンク色のごみ袋の出し方について、大きな文字でわかりやすい説明を掲載してもらいたいという要望があるが対処してもらえないか。

答

来年度、改善したいと考えています。

局地的豪雨に対する排水対策

公明党

荒金 卓雄議員

問

近年、局地的豪雨が全国的に増加傾向にあり、予想外の浸水被害と人命被害が多発している。今後は、別府市でも同様の被害が起こる危険性がある。豪雨に対する排水対策は？

答

現在、別府市の道路側溝は、幅250～300ミリのコンクリート製品を使用している。しかし、

地域によっては最近の一次的集中豪雨に対応できなくて、雨水が溢れ出る箇所もある。そこで、来年度から市道側溝の大きなや未整備箇所の調査を行い、時間雨量55ミリを基準にして雨水排水施設の計画を策定し、改修や新設整備を進める。

問

道路側溝や水路の点検及びメンテナンスを、定期的に実施しているか？

答

毎年、雨量が多い時期には事前パトロールを行い、そのつど清掃及び除草を行っている。更に市民の要望や通報に対しても随時、改修整備を行っている。

問

朝見川や境川、春木川などで川底に土砂堆積が見られる。集中豪雨や台風時の大雨が満潮と重なったときには水位が急上昇する。そのため、河川

が氾濫し道路の冠水や家屋の浸水被害が発生する危険性が、非常に高いと心配される。河川に関する防災対策は？

問

境川などの河川は、2級河川として県が管理している。河川の清掃及び除草など河川管理に関する地元住民の要望は随時、市から県に整備を要請している。近年の豪雨増加に対応して、今回指摘を受けた河川の堆積土砂については、県に除去することをお願いしていく。



順次行われる雨水排水対策

多重債務者の対策について

公明党

堀本 博行議員

問

今、全国で消費者金融の利用者は、約1400万人、貸付残高は14.2兆円。その内、5件以上の借入がある多重債務者は230万人と言われ、平均借入額は約230万円。

さらに、平成17年度ベースで、自己破産者は18万人、経済苦による自殺者は増加傾向にあります。今や、消費者金融やクレジットによる多重債務問題は深刻な社会問題になっている。市税の滞納者の中には、多重債務で苦しんでいる方が相当数いると見られる。全国の自治体の中で、奄美市、盛岡市は多重債務者に積極的に関わり、市税滞納解消にも効果が出ている。別府市としての

対応の現状はどうか。

答

相談につきましては、金融庁から発行されている『多重債務者相談マニュアル』に沿って対応いたしております。

問

別府市としても、先進地を参考に積極的に多重債務者の問題解決に取り組むべきだと思うがどうか。

答

商工課としても勉強不足でありました。議員のご指摘を受け先進地の事例を調査させていただきました。先進地では、税関係、福祉関係、市民相談関係等の部署の連携体制が確立され、成果を挙げているとのことであり、早急に先進地の取組みについて詳細な調査・研究を行い、関係各課と協議の場を設けたいと考えております。

第4期老人福祉計画について

自民党議員団

吉富 英三郎議員

問

特養施設入所希望者が千名を超えて待機している中で、別府市は高齢者福祉施策を考える上で、新たな大規模特養を作る事が財政面からも厳しい状況と判断するのであれば、

従来からある社会福祉法人に小規模特養を併設するとか、入居者の高齢化や要介護度の重度化が目立ってきている軽費老人ホームの種別変更を後押しするなどし、特定施設入所者生活介護を認め、より高齢者に適した処遇が出来るようにする事の方が、施設入所希望者の待機改善にもなり、一歩でも前進する福祉施策になると思うがいかがか。

答

別府市の特殊な環境の中で他市からの高齢者移住も考えられ、今後も高齢者人口は増えていくと思われる。現在、第4期別府市介護事業計画等策定委員会を立ち上げ、計画の策定をお願いしている所でありますので、ご指摘の件につきましても委員会の中で検討していきたいと思っております。



《子ども市議会について》

趣 旨

各小中学校の代表者が議員となって自分たちの住んでいる別府の諸問題、未来について、自ら課題を見つけ自ら考え、模擬市議会を体験することにより、市議会の重要性和ふるさと別府を愛することの大切さを学ぶとともに、子どもたちから出された真摯な提案や課題などを今後の市政運営に活用するため開会するものです。

参 加 者

- ◎ 子ども議員 各小学校高学年の代表者 (16校×1名=16名)
各中学校の代表者 (8校×2名=16名)
- ◎ 執行部 市長・副市長・教育長・水道局長ほか各部長
- ◎ その他 議長・副議長・子ども会を支える議員連盟議員・市子連会長・市P連会長・関係者

内 容

- ◎ 子ども議員の中から選出された議長、副議長が議事を進行する。
- ◎ 子ども議員が市執行部(市長ほか)に質問し、答弁を求める(一般質問)。
- ◎ 子ども議員が市に対して提言を行なう。
- ◎ 「子ども宣言」を採択する。

「私たちが未来を創るまち 別府」
子ども宣言

私たちは今日、この子ども市議会で、自分たちの住んでいる別府について考えてみました。別府はすべての市民が安心して暮らせる安全で美しい町なのか、多くの人から信頼される町であるのか、真剣に考えるよい機会になりました。

別府は日本有数の豊富な温泉、伝統工芸竹細工などがあり、観光客も多く訪れる町です。この観光客からも愛され、信頼される別府市であってほしいと思います。別府市民であることを誇りとし、市民全員が笑顔でいられるように、ここに次のことを約束し、実行していくことを誓います。

- 1 自分たちからさわやかなあいさつをし、一人ひとりが笑顔で過ごせる町、笑顔で学びあえる学校をめざしていきます。
- 2 環境問題のためにも、ゴミを出すのを減らし、別府市の大切な資源を守り、美しい町にしていきます。
- 3 別府に来たお客様を温かいおもてなしの心で迎え、親切にしていきます。
- 4 豊かな温泉や伝統工芸竹細工などの別府市の財産を大切に、別府の魅力を一人でも多くの人に伝えていきます。

以上のことを宣言いたします。

平成20年7月28日

べっぴ子ども市議会

第6回 『子ども市議会』 提言

- 1 車椅子の人や障がいのある人が困らないように、スロープやエレベーターを設置するなど、学校のバリアフリーを進めてほしい。
- 2 「交流の日」という別府市だけの祭日をつくり留学生とふれ合える機会を増やすなど、留学生が将来本当に住みたいと思う町、みんなに平等でやさしい町になってほしい。
- 3 大分国体などで別府を初めて訪れた人をおもてなしするために、花と緑の香りいっぱいの町並みにしたり、別府の魅力やキャッチコピーを新聞広告などを通じて、全国に発信してほしい。
- 4 地域の一人暮らしの高齢者の方との交流をするなど、高齢者の方が住みよいまちづくりに取り組んでほしい。
- 5 学校だけでなく温泉祭りなどのイベントや地域の児童館や公民館などでも、留学生との交流の場を増やしてほしい。
- 6 公共施設にエレベーターやスロープを設置したり、車椅子などの購入補助金を出すなどして、みんなが住みよい町づくりを進めてほしい。
- 7 ペットボトルキャップの回収など、回収の窓口を作り、市民一人ひとりのリサイクル意識、福祉意識を高めていけるようにしてほしい。
- 8 公園で遊ぶ人達が気持ちよく遊ぶことができるように、みんなが落ち着ける場となるように、公園にごみばこを設置してほしい。
- 9 しだかユートピア跡地を再開発して、環境に関するイベントを開いたり、自然に触れることができるような自然鑑賞施設を作してほしい。
- 10 観光客だけでなく、地域に元から住んでいる人も楽しめるようなテーマパークや複合施設を建設してほしい。
- 11 子どもが楽しく学べ、観光にも役立つような博物館や科学館を作してほしい。
- 12 別府をきれいなまちにするために、学校全体で清掃活動を行うなど別府のクリーンアップに協力していくとともに、別府市でも一層の取り組みをしてほしい。

第6回

べっぷ子ども市議会

スナツプ集

議長



若杉 衿花 議員
(青山中学校 3年)

副議長



都築 慶子 議員
(朝日中学校 3年)

提言



佐々木由希乃 議員
(青山小学校 6年)



神 竜大 議員
(南小学校 6年)

一般質問



貝ヶ石 旭 議員
(中部中学校 3年)



石川 風花 議員
(野口小学校 6年)



村上 玄 議員
(青山中学校 3年)



今村日菜美 議員
(石垣小学校 6年)



岡本 昌也 議員
(緑丘小学校 6年)



市原 秀美 議員
(上人小学校 6年)



小野 友寛 議員
(北部中学校 3年)



山田 涼佳 議員
(北小学校 6年)



工藤 夕貴 議員
(浜脇中学校 2年)



三城早希子 議員
(西小学校 6年)



梶谷 真央 議員
(春木川小学校 6年)



安部 駿志 議員
(鶴見小学校 6年)



五十川慎之介 議員
(山の手中学校 1年)



佐藤 あき 議員
(東山中学校 2年)



藤原 美紗 議員
(鶴見台中学校 2年)



長瀬 慶也 議員
(亀川小学校 6年)



伊藤 楓 議員
(大平山小学校 6年)



荒金奈央子 議員
(浜脇中学校 2年)



金光 謙 議員
(朝日小学校 6年)



新田 優作 議員
(境川小学校 6年)



野木 鵬太 議員
(朝日中学校 3年)



姫野 友美 議員
(南立石小学校 6年)



山口 飛鳥 議員
(東山中学校 2年)



西村 祐人 議員
(北部中学校 3年)

子ども宣言



西山 育宏 議員
(鶴見台中学校 2年)

謝辞



佐藤 貴洋 議員
(中部中学校 3年)



田原 輝明 議員
(東山小学校 6年)



後藤 悠 議員
(山の手中学校 2年)